



第2期新居浜市総合戦略の 策定について

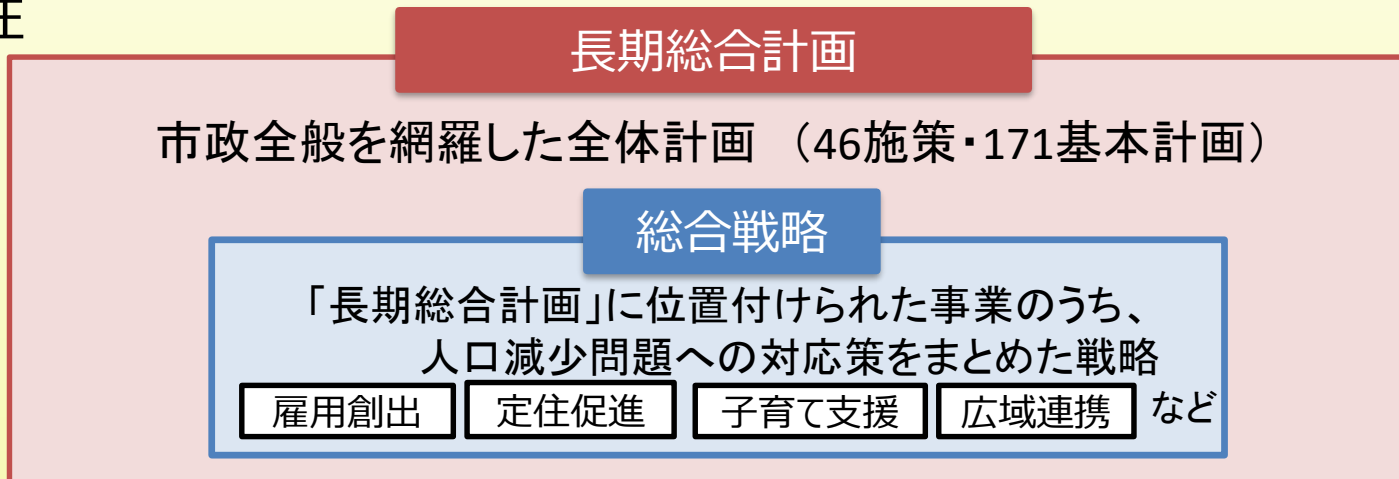


令和元年10月



「長期総合計画」と「総合戦略」

◆ 関係性



- ①「長期総合計画」は、本市の総合的な振興・発展等を目的とした最上位計画
- ②「総合戦略」は、人口減少問題・地方創生に特化した個別計画であるが、
「長期総合計画」との整合性を図ること、一体的な取り組みを進めることが必要

◆ スケジュール

▼ 中間見直し										▼ 現在									
H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
第五次長期総合計画 (10年計画)										第六次長期総合計画 (10年計画)									
第1期総合戦略 (5年計画)										第2期総合戦略 (5年計画)									

➡ 平成27年「第五次長期総合計画」中間見直しでは、
第1期「総合戦略」の考え方を盛り込み、一体的に推進

第1期 新居浜市総合戦略 基本目標

第1期 新居浜市基本目標

基本目標 **1** **新** たな雇用を創り出し、
地元産業を振興します

基本目標 **2** **居** 住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

基本目標 **3** **浜** 子を増やすため、結婚・出産・
子育て支援を充実するとともに、
健康長寿社会を実現します

基本目標 **4** **市** 域を越えた連携を深め、
地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します

国 まち・ひと・しごと創生 基本目標

1. 地方にしごとをつくり、
安心して働けるようにする

2. 地方への
新しいひとの流れをつくる

3. 若い世代の結婚・出産・
子育ての希望をかなえる

4. 時代に合った地域をつくり、
安心な暮らしを守るとともに、
地域と地域を連携する



基本
目標 **1**

新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

重点
施策

重点
施策

施策の体系		主な具体的取組
ものづくり産業の振興	① 販路開拓への支援、新事業展開・産官学金連携の推進	・新居浜ものづくりブランド認定企業に対する販路開拓等支援
	② ものづくり人材の確保と育成	・若手現場従業員の紹介等による製造業界のイメージアップ
	③ 中小企業の経営体質の強化と企業価値の向上	・利益率向上等のための中小企業への専門家の派遣
新産業の創出、 創業への支援	① エネルギー関連産業や成長産業の創出支援	・水素社会実現に向けた取組の推進
	② 意欲ある起業家等への支援	・創業に対する経済的支援と女性創業者への重点支援
地元産業の振興	① 事業承継への支援	・中小企業の事業承継に対する支援
	② 中心商店街の活性化	・中心市街地活性化方策の検討
	③ 第一次産業の新たな取組への支援	・産直市開設支援 ・6次産業化の推進支援
住友各社との連携強化と 企業誘致の促進	① 住友各社との関係深化と企業誘致の促進	・住友各社と市、経済団体のトップミーティングや 実務担当者レベルでの意見交換

基本
目標

1

新 たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

基本目標・数値目標						
項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値
市内事業所 従業員数 (公務を除く)		53,335人 (26年度)		53,020人 (28年度)		目標ライン 54,100人 (31年度)
	54,020人 (24年度)				発表なし	
			発表なし 7,039億 3,522万円 (27年度)			
		7,298億 4,100万円 (26年度)		7,024億 1,576万円 (28年度)		
市内製造品 出荷額等						目標ライン 7,000億円 (31年度)
	6,582億 1,500万円 (25年度)					
					発表なし	

目標達成!

基本
目標

1

新 たな雇用を創り出し、地元産業を振興します

K P I (重要業績評価指標)

項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値	
<p>県・市が支援した全国規模の展示会での市内企業の成約額</p> <p>目標達成!</p>		3億600万円 (26年度)	3億4,049万 4千円 (27年度)	3億430万 2千円 (28年度)	3億3079万 4千円 (29年度)	5億4795万 6千円 (30年度)	<p>目標ライン 5億円 (31年度)</p>
<p>企業立地奨励金の対象となる設備投資額</p>	155億円 (26年度)	217億円 (27年度)	27億円 (28年度)	132億円 (29年度)	29億円 (30年度)	<p>目標ライン 160億円 (27~31 年度平均)</p>	

基本
目標 **2**

居 住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

施策の体系		主な具体的取組
移住・定住の促進	① 移住支援体制の整備・充実	・移住相談窓口設置による相談・支援体制の充実
	② 本市出身大卒者等のUターンの促進	・奨学金返済支援事業の実施 ・女性が活躍できる環境づくりに取り組む企業への支援
	③ 本市への定住の促進	・お試し移住(滞在)の推進 ・空き家バンク制度の創設
	④ 本市からの転出の抑制	・市内における三世帯同居等への支援
	⑤ 企業城下町版C R C [※] の導入	・推進協議会の設立と基本構想の策定、事業推進
交流人口の拡大	① 別子銅山近代化産業遺産等を活用した観光の振興	・銅婚の里としてのPR、銅婚式ツアー等の開催 ・観光振興計画の策定
	② サイクリングイベントや各種イベントの開催	・サイクリングイベントの開催
	③ 本市のイメージアップと認知度の向上	・シティプロモーション [※] の推進
	④ 新居浜ブランド(物産)の育成・支援	・郷土料理や土産物コンテストの開催等による特産品の開発

重点
施策
重点
施策

基本
目標 **2**



住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

基本目標・数値目標

項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値
年間社会 増減数		△392人 (27年)	△168人 (28年)	△98人 (29年)	△342人 (30年)	目標ライン △260人 (31年)
年間観光 入込客数	2,206,000人 (26年)	2,268,175人 (27年)	2,512,975人 (28年)	2,594,818人 (29年)	2,514,364人 (30年)	目標ライン 2,500,000 人(31年)

目標達成!

基本
目標 **2**



住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

K P I (重要業績評価指標)							
項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値	
マイントピア別子(端出場)入込客数		431,010人 (26年度)	311,079人 (27年度)	679,005人 (28年度)	608,605人 (29年度)	605,775人 (30年度)	目標ライン 700,000人 (31年度) ※改訂
地域ブランド調査全国ランキング	魅力度 430位 認知度 433位 (26年度)	魅力度 545位 認知度 491位 (27年度)	魅力度 558位 認知度 487位 (28年度)	魅力度 520位 認知度 409位 (29年度)	魅力度 388位 認知度 406位 (30年度)	目標ライン 魅力度200 位 認知度200 位 (31年度)	

基本
目標 **3**



つ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を
充実するとともに、健康長寿社会を実現します

	施策の体系	主な具体的取組
少子化対策の充実	① 若者の出会いの場の創出	・結婚サポーター制度の創設
	② 妊娠、出産に対する支援	・出産祝い品(子育てに役立つギフト)の贈呈
	③ ワーク・ライフ・バランスの推進	・イクボス [※] の育成
子育て支援の充実	① 子育て世帯への経済的支援の充実	・小・中学生の医療費助成の充実 ・多子家庭に対する経済的支援の拡充
	② 安心して子育てができる環境の整備	・休日、祝日の小児科診療時間の延長
健康寿命の延伸	① 健康長寿社会の実現	・がん検診の受診料の無料化による早期発見・治療の推進

重点
施策

重点
施策

基本
目標 **3**



つ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を
充実するとともに、健康長寿社会を実現します

基本目標・数値目標						
項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値
合計特殊 出生率	● 1.8 (20- 24年度)	発表なし	発表なし	発表なし ※参考 1.66 (H30.6)	発表なし	目標ライン 1.9 (25-29年 度)
65歳健康 寿命	● 男 16.04歳 女 19.47歳 (平成22年)	発表なし	発表なし	● 男 17.11歳 女 20.28歳 (平成27年)	発表なし	目標ライン 男 17.3歳 女 20.5歳 (平成31年)

基本
目標 **3**



つ子を増やすため、結婚・出産・子育て支援を
充実するとともに、健康長寿社会を実現します

K P I (重要業績評価指標)						
項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値
人口1,000人 当たりの年間 出生数	8.1人 (26年)	8.1人 (27年)	7.9人 (28年)	7.7人 (29年)	6.7人 (30年)	目標ライン 8.5人 (31年)
地域子育て支 援拠点施設延 べ利用者数 目標達成!	37,315人 (26年度)	41,355人 (27年度)	48,744人 (28年度)	49,900人 (29年度)	55,260人 (30年度)	目標ライン 49,000人 (31年度) 改訂

施策の体系		主な具体的取組
3市（新居浜・西条・四国中央） 連携の推進	① ものづくりを共通の基盤とする3市の連携推進	・広域ガイドマップの作成等、3市が連携した観光の推進 ・3市圏域の呼称・愛称の募集、首都圏、関西圏での合同PR
コンパクトな まちづくりの推進	① 公共施設の適正な配置	・学校等の公共施設の統廃合、再配置の推進
	② 人口減少社会に対応したコンパクトシティの形成	・立地適正化計画の策定
住民が主体となった まちづくりの推進	① 地域課題解決のための新たな仕組み、人づくりの推進	・地域自主組織による課題解決型の住民自治の推進
安全・安心の まちづくりの推進	① 防災・減災対策の強化と空き家対策の推進	・空き家（管理放棄住宅等）対策の推進
芸術文化、スポーツの 息づくまちづくりの推進	① 芸術文化活動の推進	・優れた芸術・文化に触れる機会の提供
	② 地域スポーツの推進	・競技力向上のための戦略的な支援

基本
目標 **4**



域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します

基本目標・数値目標						
項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値
「新居浜市の住 みごころ」を満 足、やや満足と 回答した人の割 合	55.5% (26年度)	発表なし	発表なし	発表なし	57.7% (26年度)	目標ライン 80.0% (31年度)

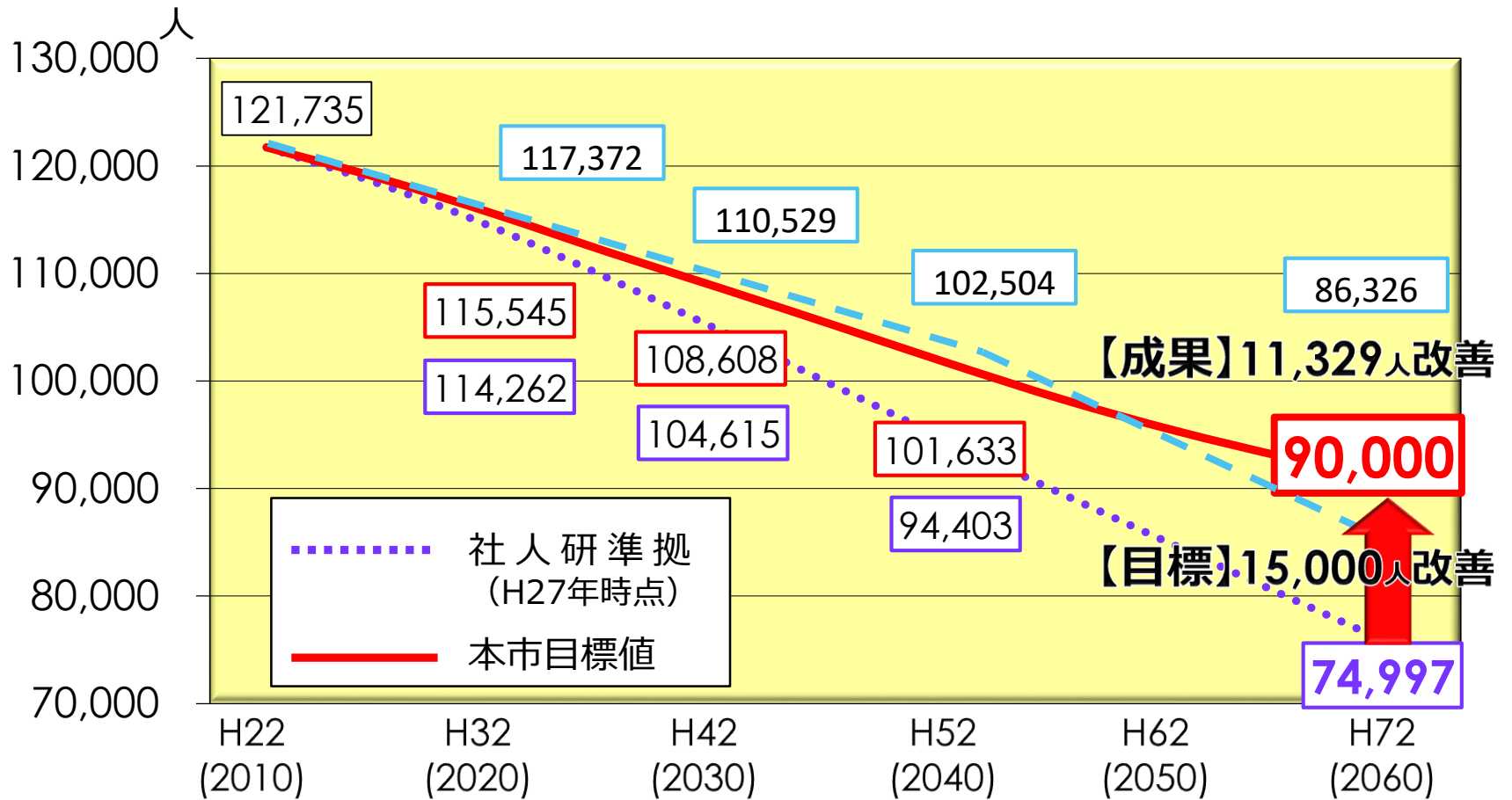
基本
目標 **4**



域を越えた連携を進め、地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します

K P I (重要業績評価指標)						
項目名	現況値 (策定時)	H27 年度末	H28 年度末	H29 年度末	H30 年度末	目標値
「コミュニティ活動の充実と支援」を満足、やや満足と回答した人の割合	20.7% (26年度)	- (27年度)	- (28年度)	- (29年度)	16.8% (30年度)	目標ライン 25.0% (31年度)
芸術文化施設利用者数	133,653人 (26年度)	356,572人 (27年度)	388,108人 (28年度)	403,222人 (29年度)	347,516人 (30年度)	目標ライン 390,000人 (31年度) 改訂

新居浜市における人口の将来展望



社人研準拠 (H31時点)

まち・ひと・しごと創生基本方針2019(抜粋)

第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に向けて



第2期「総合戦略」策定に関する有識者会議(増田寛也座長)において第1期の検証と第2期に向けた取組を取りまとめ

まち・ひと・しごと創生基本方針2019

◎基本方針の枠組

- ①第2期(2020年度～2024年度)の基本的な考え方
- ②第2期の初年度(2020年度)に取り組む主な事項

◎スケジュール

6/21:基本方針2019策定

12月:第2期「総合戦略」策定

※12月に示す国の第2期「総合戦略」に基づき、地方公共団体は、地方版総合戦略を策定

まち・ひと・しごと創生基本方針2019(抜粋)

第2期の方向性

第1期(2015年度～2019年度)の枠組

国

2014年12月策定

長期ビジョン

:2060年に1億人程度の人口を維持する中長期展望を提示

総合戦略

:第1期の政策目標・施策を策定

地方

全ての都道府県、1,740市区町村において策定済み

地方人口ビジョン

:各地域の人口動向、将来人口推計の分析や中長期の将来展望を提示

地方版総合戦略

:各地域の人口動向や産業実態等を踏まえ、第1期の政策目標・施策を策定

4つの基本目標と地方創生版・三本の矢

1. 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
2. 地方への新しいひとの流れをつくる
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 時代に合った地域をつくり、
安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

【地方創生版・三本の矢】情報支援、人材支援、財政支援

第2期(2020年度～2024年度)の枠組

第1期での地方創生について、「**継続を力**」にし、
より一層充実・強化

(国のビジョン・総合戦略)

◆年内に改訂(ビジョンについては、大きな変更なし)

(地方のビジョン・総合戦略)

◆国のビジョン・総合戦略を踏まえ、**切れ目なく改訂**

4つの基本目標と地方創生版・三本の矢

<4つの基本目標>

◆従来の枠組を維持しつつ、必要な強化

・「地方への新しいひとの流れをつくる」の取組の強化

・「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」について、子ども・子育て本部等と連携

◆「人材を育て活かす」「誰もが活躍する地域社会をつくる」観点を追加

◆新たな視点に重点をおいて施策を推進

・新しい時代の流れを力にする(Society5.0等)、人材を育て活かす等

<地方創生版・三本の矢>

◆従来の枠組を維持

◆地方創生関係交付金については、必要な見直しを実施

まち・ひと・しごと創生基本方針2019(抜粋)

第2期における新たな視点

第2期(2020年度～2024年度)においては、4つの基本目標に向けた取組を実施するに当たり、新たな次の視点に重点を置いて施策を推進する。

(1) 地方へのひと・資金の流れを強化する

- ◆将来的な地方移住にもつながる「関係人口」の創出・拡大。
- ◆企業や個人による地方への寄附・投資等を用いた地方への資金の流れの強化。

(2) 新しい時代の流れを力にする

- ◆Society5.0の実現に向けた技術の活用。
- ◆SDGsを原動力とした地方創生。
- ◆「地方から世界へ」。

(3) 人材を育て活かす

- ◆地方創生の基盤をなす人材に焦点を当て、掘り起こしや育成、活躍を支援。

(4) 民間と協働する

- ◆地方公共団体に加え、NPOなどの地域づくりを担う組織や企業と連携。

(5) 誰もが活躍できる地域社会をつくる

- ◆女性、高齢者、障害者、外国人など誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会を実現。

(6) 地域経営の視点で取り組む

- ◆地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント。

まち・ひと・しごと創生基本方針2019(抜粋)

2020年度における各分野の主要な取組

1. 地方にしごとをつくり安心して働けるようにする、これを支える人材を育て活かす

- ・ 「地域人材支援戦略パッケージ」等による人材の地域展開
- ・ 新たなビジネスモデルの構築等による地域経済の発展
- ・ 「海外から稼ぐ」地方創生
- ・ 地方創生を担う組織との協働
- ・ 高等学校・大学等における人材育成

2. 地方への新しいひとの流れをつくる

- ・ 地方への企業の本社機能移転の強化
- ・ 「企業版ふるさと納税の活用促進」による民間資金の地方還流
- ・ 政府関係機関の地方移転
- ・ 「関係人口」の創出・拡大
- ・ 地方公共団体への民間人材派遣
- ・ 地方の暮らしの情報発信の強化

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる

- ・ 個々人の希望をかなえる少子化対策
- ・ 「女性、高齢者、障害者、外国人等が共生するまちづくり」

4. 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

- ・ 交流を支え、生み出す地域づくり
- ・ 「マネジメント」による高付加価値化
- ・ 「Society5.0の実現」に向けた技術の活用
- ・ 「スポーツ・健康まちづくりの推進」

第2期 新居浜市総合戦略 基本目標(案)

第2期 新居浜市基本目標

基本
目標

1 **新**

たな雇用の創出と
産業を支える人づくりに努め、
地元産業を振興します

基本
目標

2 **居**

住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大し、
関係人口を創出・拡大します

基本
目標

3 **浜**

つ子を増やすため、結婚・出産・
子育て支援を充実するとともに、
健康長寿社会を実現します

基本
目標

4 **市**

域・組織を越えた連携を深め、
地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します

第1期 新居浜市基本目標

基本
目標

1 **新**

たな雇いを創り出し、
地元産業を振興します

基本
目標

2 **居**

住地・観光地としての魅力を高め、
定住人口・交流人口を拡大します

基本
目標

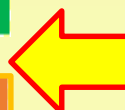
3 **浜**

つ子を増やすため、結婚・出産・
子育て支援を充実するとともに、
健康長寿社会を実現します

基本
目標

4 **市**

域を越えた連携を深め、
地域特性を踏まえた
時代に合ったまちづくりを推進します



第2期 新居浜市総合戦略 スケジュール

第2期 新居浜市総合戦略

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	・地方創 生フォーラ ム(7/16)	・第1回地 方創生有 識者会議 (8/5)	・庁内協 議(9/19) ・第2回地 方創生有 識者会議 (9/25)	・庁内協 議	・庁内協 議 ・第3回地 方創生有 識者会議 ・庁議 ・政策懇 談会ワー キンググ ループ等		パブリック コメント		

骨格・素案づくり

総合戦略(案)作成

令和元年中
策定予定

第2期 まち・ひと・しごと創生総合戦略(国)

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基本方針 決定			四国ブロッ ク説明会			総合戦略 策定			